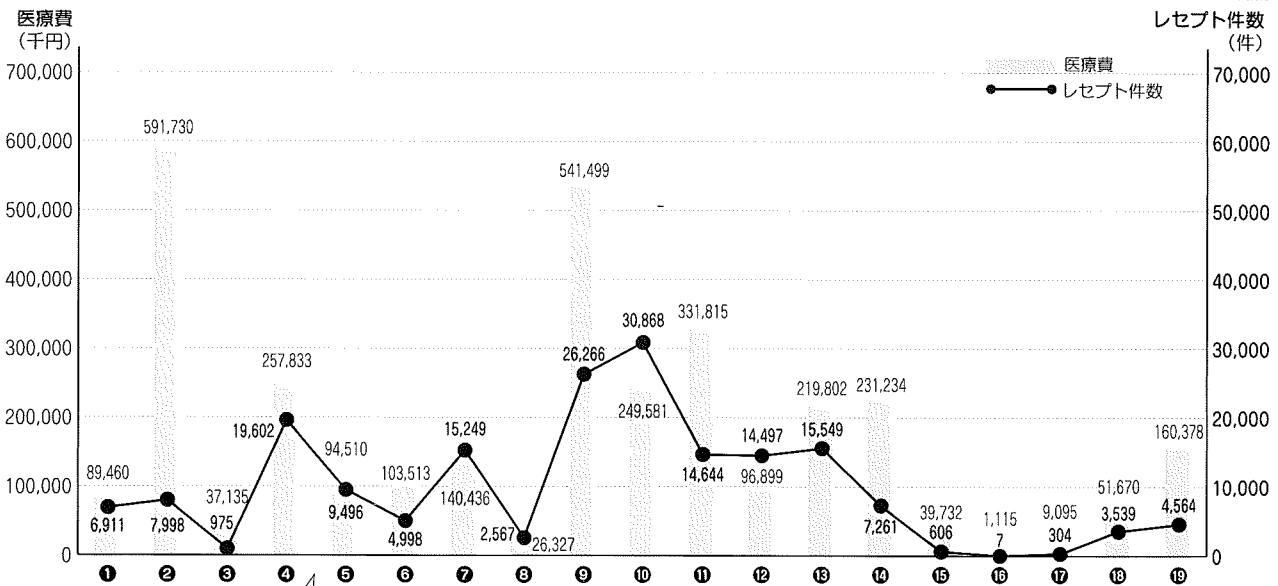


疾病分類別医療費およびレセプト件数

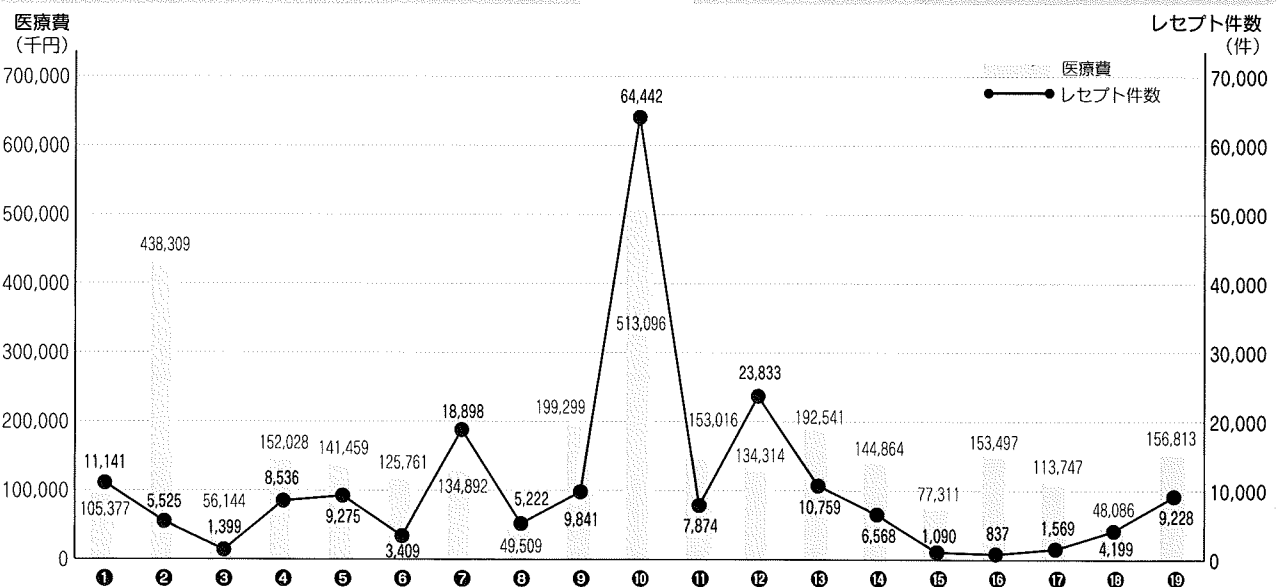
本人



新生物(2)はレセプト件数、医療費ともに上昇しています。生活習慣に起因する、糖尿病や脂質異常症等の内分泌、栄養及び代謝疾患(4)、循環器系の疾患(9)は、レセプト件数は増加しているものの、医療費は低下しています。早期からの内服による治療と生活習慣の改善によって医療費の上昇と重症化の予防につながります(次ページ参照)。

【疾病分類】①感染症及び寄生虫症 ②新生物(癌、白血病) ③血液及び造血器の疾患(貧血、血友病) ④内分泌、栄養及び代謝疾患(甲状腺障害、糖尿病) ⑤精神及び行動の障害(認知症、うつ病) ⑥神経系の疾患 ⑦眼の疾患(結膜炎、白内障) ⑧耳の疾患(中耳炎、メニエール病) ⑨循環器系の疾患(高血圧、狭心症) ⑩呼吸器系の疾患(咽頭炎、喘息) ⑪消化器系の疾患(胃潰瘍、慢性肝炎) ⑫皮膚の疾患(皮膚炎、湿疹) ⑬筋骨格系及び結合組織の疾患(関節症、脊椎症) ⑭泌尿路生殖器系の疾患(腎不全、前立腺炎) ⑮妊娠、分娩及び産後(流産、妊娠高血圧) ⑯周産期に発生した病態(胎児栄養失調、出産外傷) ⑰先天奇形、変形及び染色体異常 ⑱他に分類されないもの ⑲損傷、中毒、その他の外因の影響(骨折、熱傷、中毒)

家族



呼吸器系の疾患(10)は毎年レセプト件数、医療費ともにトップですが、レセプト1件当たりの医療費は低下しています。また、循環器系の疾患(9)はレセプト件数、医療費ともに2年連続で低下しています。